



第16回 稲門建築会特別功労賞

きよ みず ろく べ え
清水 六兵衛 (苗S54) 陶芸家 京都造形芸術大学教授

表彰理由

清水六兵衛氏は、京都にある清水焼の窯元の家に生まれた。卒業後は、建築の道を離れ陶芸・彫刻の道に進まれた。建築設計の手法を展開した独特の作風により注目を集め、1983年朝日陶芸展でグランプリ、1988年京都市芸術新人賞、1993年京都府文化賞奨励賞、2009年京都府文化賞、などを受賞された。

2000年に清水焼の窯元8代目「清水六兵衛」を襲名され、現在は、作家として活躍される傍ら、京都造形芸術大学教授として後進の育成にも努められている。

氏の作品は、スケールが大きくその構成も建築的で、建築と環境を繋ぐアートして独特の世界を構成している。建築で学んだことを生かし、新しい陶芸の世界を切り開いたことで日本の伝統文化の発展に大きく貢献されている。西早稲田キャンパス63号館にも、氏の作品「Continuity-B」が設置され、学生たちにも氏の作品が身近に感じられる存在である。

今後、益々の活躍が期待される。

(推薦者：宮川浩)

略歴

- 1979 早稲田大学工学部建築学科 (穂積研究室) 卒業
- 1983 朝日陶芸展'83 グランプリ受賞
- 1988 京都市芸術新人賞 受賞
- 1990 陶芸の現在-京都から (高島屋/東京、横浜、大阪、京都)
- 1992 第3回「次代を担う作家」展 大賞受賞 (京都府立文化芸術会館)
- 1993 第48回ファエンツァ国際陶芸展 (ファエンツァ/イタリア)
- 1994 平安建都1200年記念 美術選抜展 (京都市美術館)
- 1996 写楽再見 (国際交流フォーラム/東京)

- 1998 陶芸の現在的造形 (リアス・アーク美術館/気仙沼)
- 2000 八代 清水六兵衛を襲名
- 2001 現代陶芸の精鋭 (茨城県陶芸美術館/笠間)
- 2004 清水六兵衛歴代展 (千葉市美術館)
- 2007 第22回現代日本彫刻展 '07 (宇部市野外彫刻美術館/山口県宇部市)
- 2009 京都府文化賞 功労賞 受賞
- 2010 IAC会員展 (セーブル国立陶磁美術館/パリ)
- 2013 清水六兵衛家一京の華やぎ (愛知県陶磁資料館)

パブリック コレクション

東京国立近代美術館 京都府文化博物館 和歌山県立近代美術館 滋賀県立陶芸の森 高松市立美術館 岐阜県現代陶芸美術館 茨城県陶芸美術館

佐久市立近代 美術館 エバーソン美術館 (USA) 大英博物館 (イギリス) 台北市立美術館 (台湾) セーブル国立陶磁美術館 (フランス) ベナーキ美術館 (ギリシャ) 他



SKY RECEPTOR 衣笠
2002年 ヴィアートル学園洛星中高等学校 創立50周年記念モニュメント



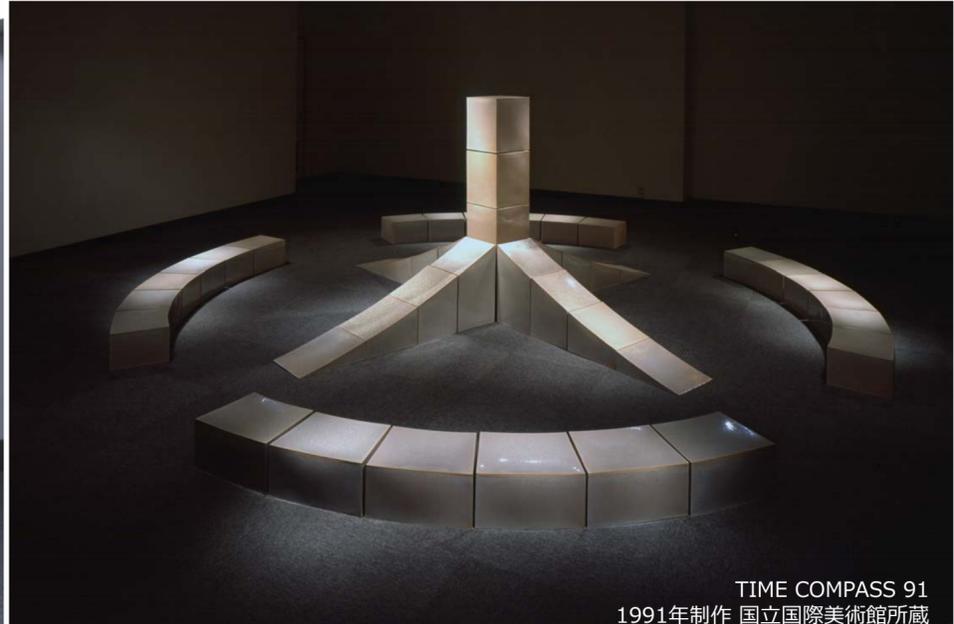
CONTINUITY-B
2009年 早稲田大学工学部63号館設置



黒泐陶姿 24-A
2012年制作 最近の作品 (高さ40cm)



SKY RELATION - 2005
2005年 中部国際空港セントレア国内線到着コンコース設置



TIME COMPASS 91
1991年制作 国立国際美術館所蔵